

新規就農者が畜産共進会に初参加！

【平成 28 年 9 月 26 日掲載】

平成 28 年 8 月 30 日、安芸高田市高宮町の広島北部農協家畜集合施設において第 73 回安芸高田市畜産共進会が開催されました。今回は 11 戸の繁殖農家が参加し、子牛の部 14 頭、成牛の部 12 頭が出品されました。

畜産共進会は、より能力の高い繁殖雌牛を生産することにより、畜産農家の経営安定を図ることを目的として、出品家畜の改良の成果を審査し、特に優れたものを表彰するものです。当共進会はこれまで、地域の畜産農家が改良技術を競い合い、切磋琢磨する場としてその役割を担ってきました。しかし、繁殖農家数の減少により、出品頭数は年々減少傾向にあります。このような状況の中、畜産共進会を盛り上げる立役者として、若い担い手の存在は欠かすことができません。

今回、当共進会に初めて参加した杉原克彦（すぎはらかつひこ）さんは、平成 28 年に独立就農されました。頼れる先輩である安芸高田市和牛改良組合長の父 洋（ひろし）さん、兄 宏幸（ひろゆき）さんのアドバイスを受けながら優れた和牛子牛生産に取り組んでいます。日々の努力の結果、今回初参加ながら成牛の部で優良賞を受賞されました。



【安芸高田市畜産共進会に初参加した杉原克彦さん】

西部農業技術指導所では、今後も克彦さんに対して、経営計画の作成等、経営管理支援を行っていきます。

情報提供元

西部農業技術指導所